

## 第 8 回市民検討協議会の補足説明資料

### 1. 本日の協議のゴール

- ・各部会で担当した全ての基本施策に関する報告書の最終仕上げ
- ※報告書は5月30日（水）までに提出ください

### 2. 協議の進め方

- ・本日協議する予定となっている基本施策数を確認し、1つの基本施策に使うことのできる協議時間を確認する。
- ・報告書を読み合わせ、見直しが必要な事項について調整する。
- ・見直す必要がなければ、以前提出いただいた報告書をそのまま提出する。

### 3. 報告書の見直し例について

第7回市民検討協議会において、報告書の作成のポイントをご説明しましたが、本日より円滑に協議を進められるよう、部会ごとに報告書の見直し例を作成しました。

見本を作成するにあたり、留意したチェックの視点を示します。

#### <報告書のチェックの視点>

##### ①誰が行うのかなど、主語の確認

- ・市民が行う
- ・市民ができるように行政が支援する
- ・事業者が行う

##### ②目的手段関係の確認（漏れのチェック）

- ・「めざすまちの姿」を達成するために必要な「市民の役割」「行政の役割」の漏れ
  - ・「主な課題」の解説策を実行するために必要な「市民の役割」「行政の役割」
- ※逆に、「主な課題」や「市民の役割」「行政の役割」からすると、本来「めざすまちの姿」に示される内容が漏れている場合もチェック

##### ③込めた思いが伝わるかの確認

- ・報告書を改めてご確認いただき、当時議論していた際に伝えたかった思いが伝わる内容になっているのか